

---

# 第1章

---

## 市の現況と都市構造上の課題

---

# 第1章 市の現況と都市構造上の課題

本章では、本計画を検討する上での前提となる現状と、その状況を踏まえた都市構造に関する課題を整理します。

## 1 現状

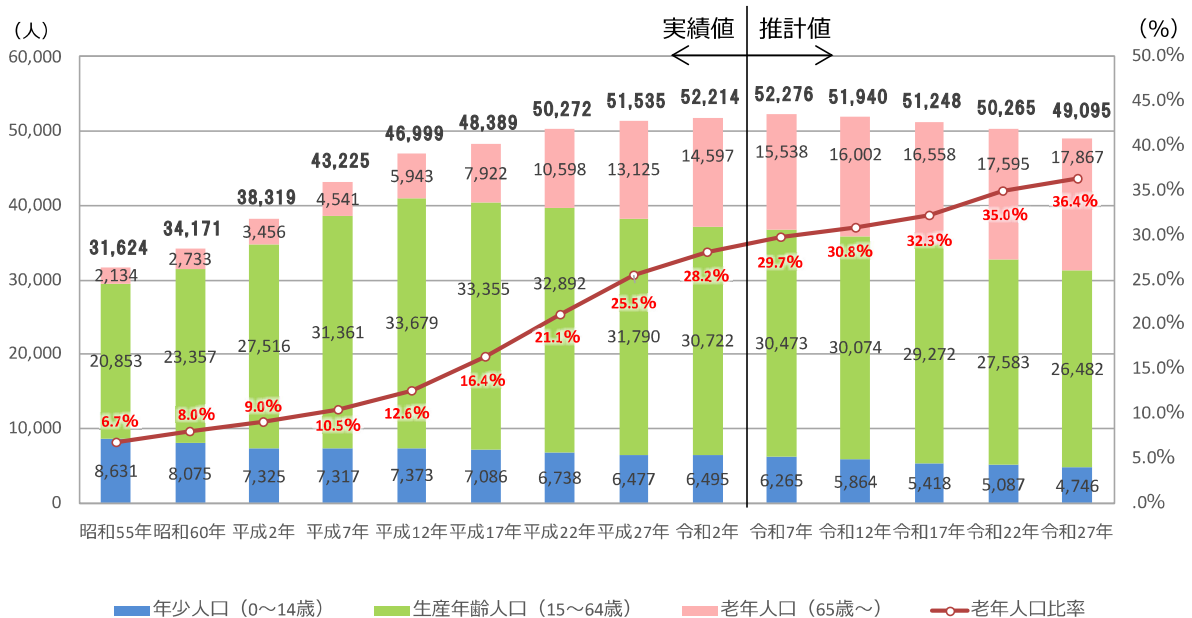
### (1) 人口

#### 1) 人口の推移

##### ①人口の推移

- 本市の総人口は昭和 60 年（1985 年）前後にかけて大幅に増加し、近年は微増傾向です。令和 2 年（2020 年）現在 52,214 人で、令和 7 年（2025 年）の 52,276 人をピークに減少傾向へ転じて令和 27 年（2045 年）には 49,095 人となる見込みです。
- 年齢 3 区分別にみると、老年人口は増加傾向にあり、令和 27 年（2045 年）には 36.4% まで増加する見込みです。一方、年少人口と生産年齢人口は減少傾向となっています。

《年齢 3 区分の人口推移》



※実績値の年齢 3 区分は年齢不詳を除く

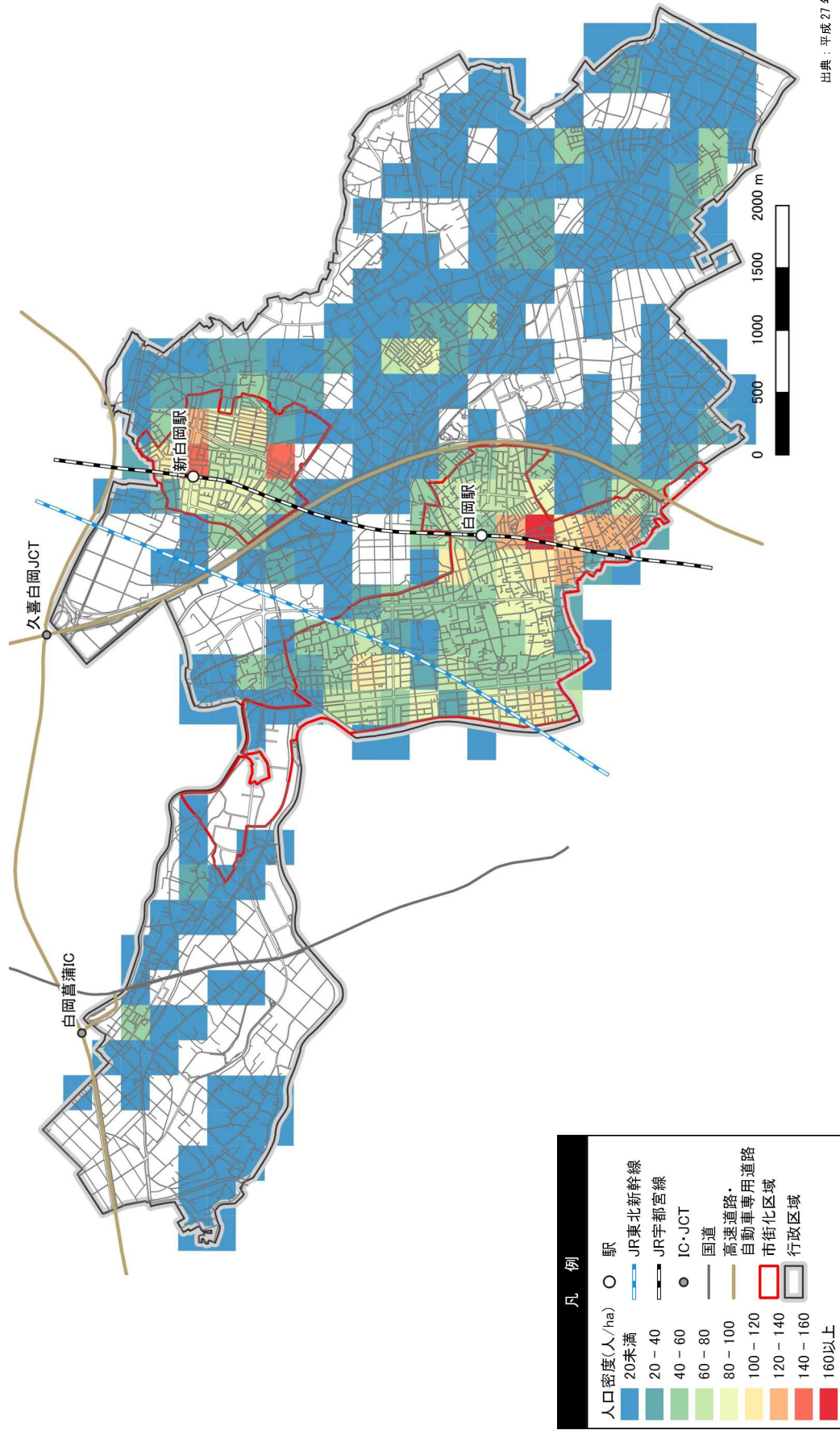
出典：【実績値】各年国勢調査

【推計値】令和 2 年（2020 年）国勢調査、将来の生残率・純移動率・0-4 歳性比（平成 30 年（2018 年）推計）（国立社会保障・人口問題研究所）、合計特殊出生率の年次推移（埼玉県 保健医療部 保健医療政策課）を基に推計

## ②人口密度

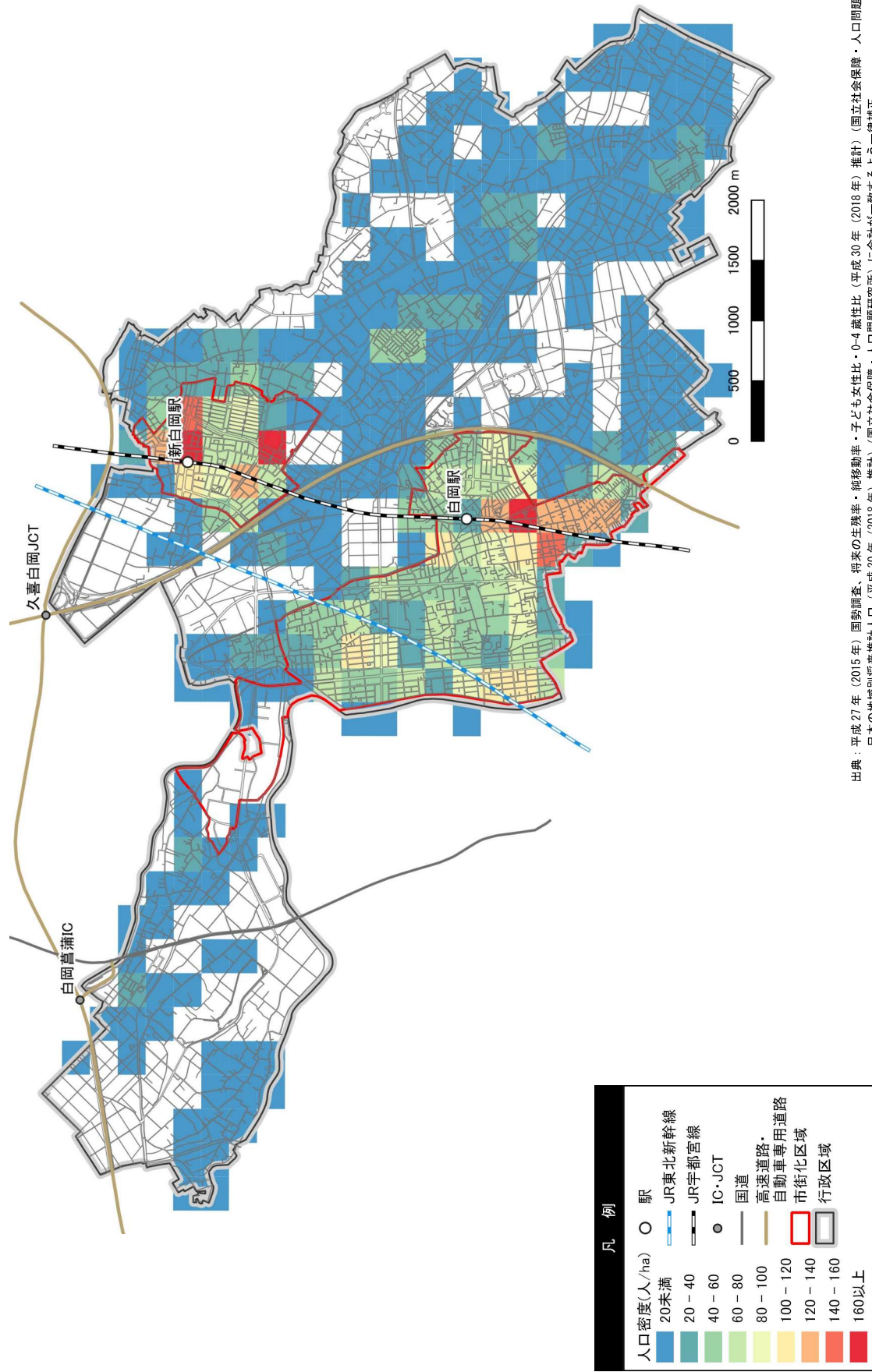
- 市街化区域内の人口密度は、都市計画運用指針において既成市街地の最低基準とされる40人/ha以上を上回るエリアがほとんどであり、白岡駅と新白岡駅周辺では100人/ha以上となる箇所もみられ、市内でも特に高い人口密度にあります。
- 令和27年(2045年)においても白岡駅と新白岡駅周辺では高い人口集積が見込まれています。
- 市街化調整区域においては、既存集落で一定程度の人口集積がみられます。

《平成27年(2015年)人口密度》



出典：平成27年(2015年)国勢調査

《令和27年(2045年)人口密度》

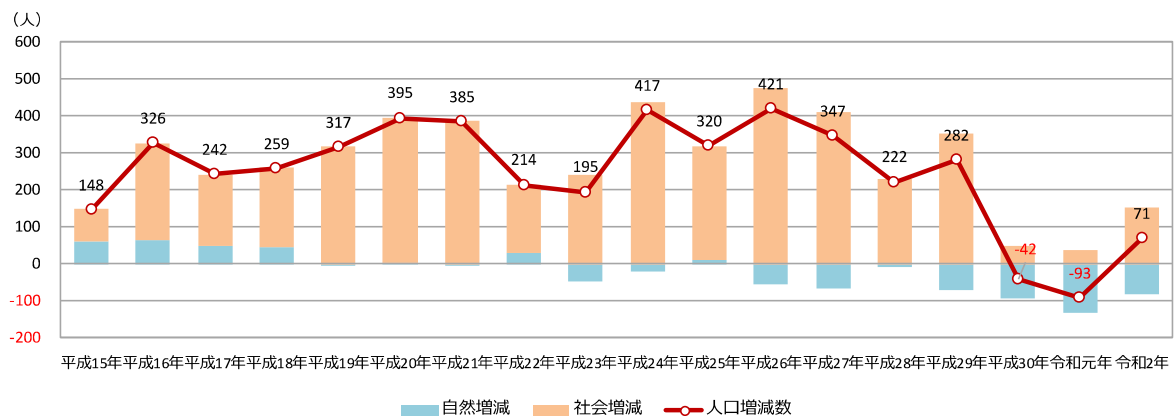


出典：平成27年(2015年)国勢調査、将来の生産率・純移動率・子ども女性比・0-4歳性比(平成30年(2018年)推計)(国立社会保障・人口問題研究所)を基に推計、日本の地域別将来推計人口(平成30年(2018年)推計)(国立社会保障・人口問題研究所)に合計が一致するよう一律補正

## 2) 人口動態

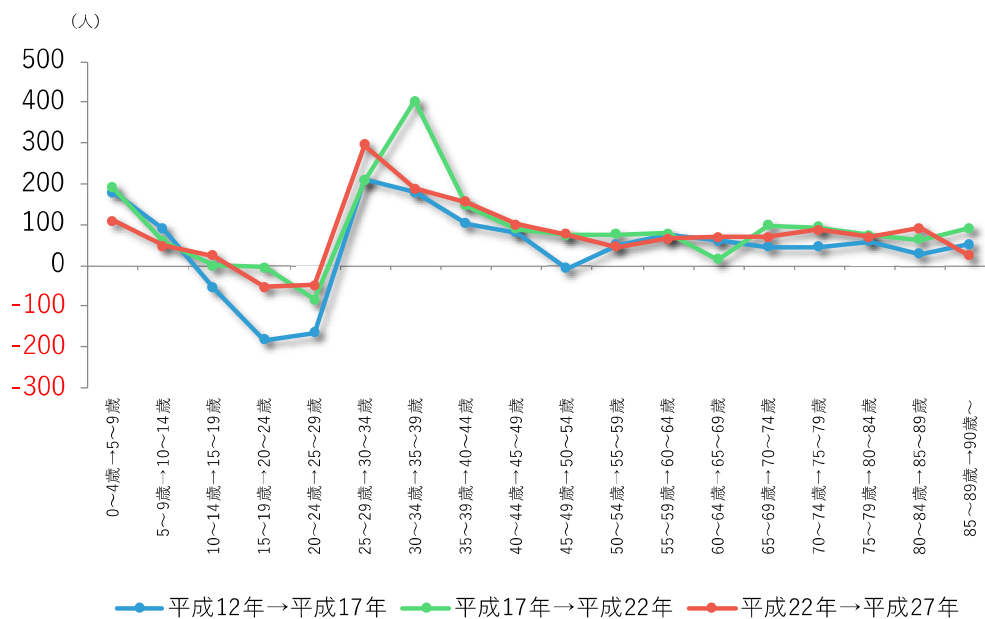
- 出生・死亡による自然増減は、平成 23 年（2011 年）以降は死亡者数が出生者数を上回る自然減の状態が続いています。また、転入・転出による社会増減は、一貫して転入者数が転出者数を上回る社会増の状態が続いています。
- 5 歳階級別の人口移動数は、10 代後半から 20 代後半は転出超過であり、大学進学や就職を契機とした市外への転出が伺えます。一方で子育て世代である 30 代以降は転入が転出を上回る傾向となっています。

《人口動態の推移》



出典：住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査（総務省）

《年齢5歳階級別純移動数の推移》



出典：国勢調査 ※RESASにて作成（総務省）

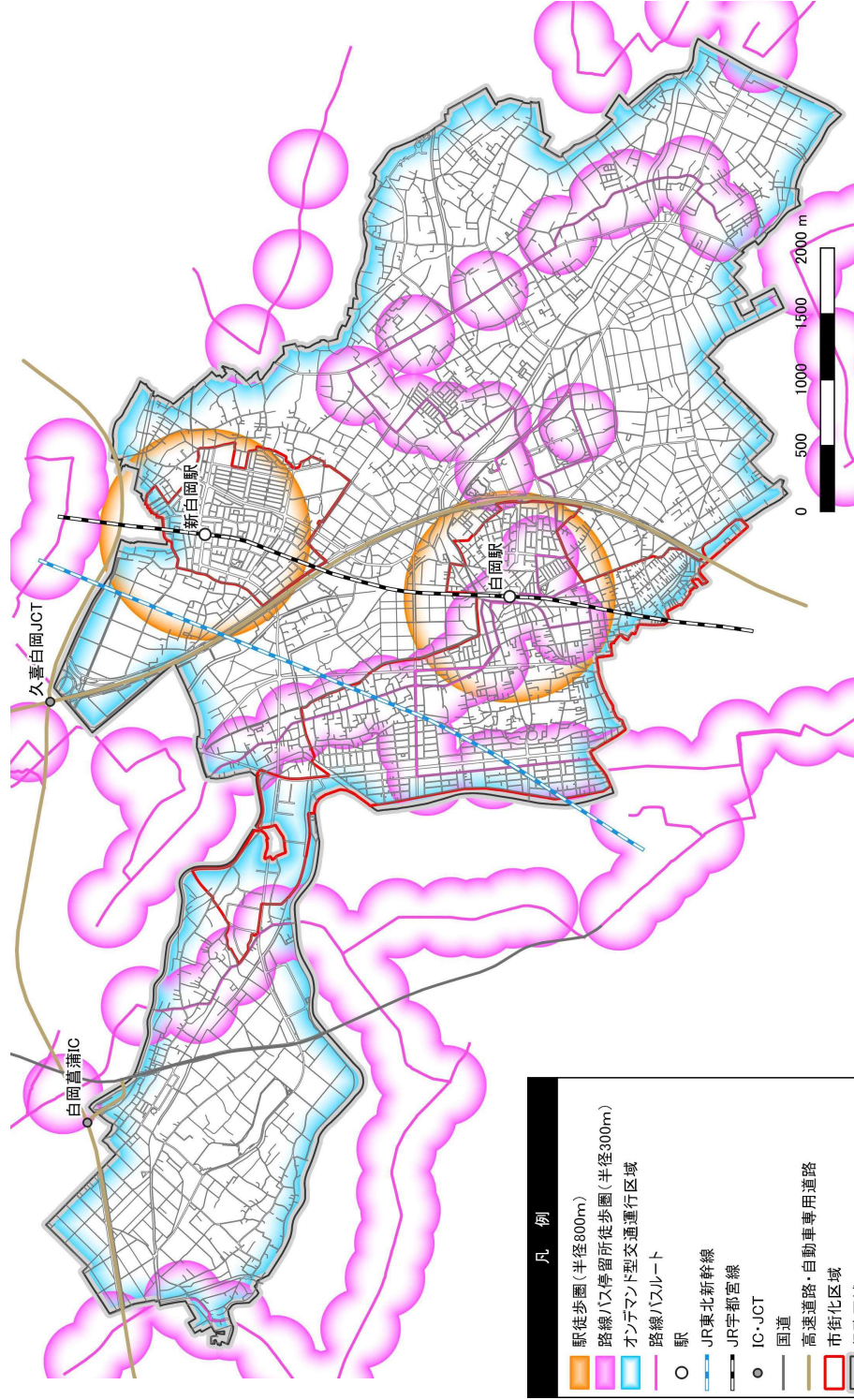


## (2) 公共交通

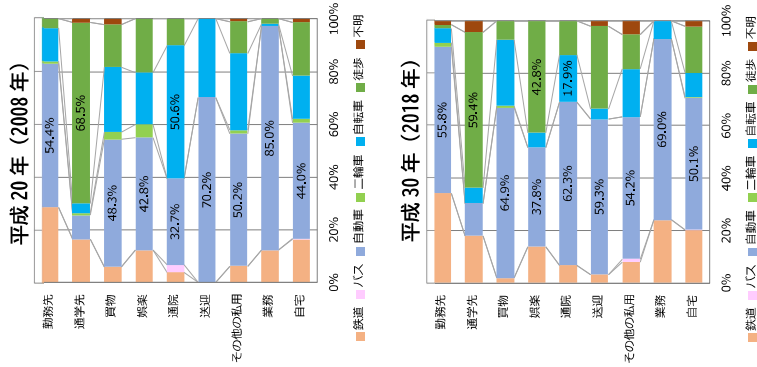
### 1) 公共交通の状況

- 鉄道は、JR宇都宮線の駅が2駅あり、本市の重要な公共交通となっています。
- 路線バスは、白岡駅と市内外を結ぶ3系統が運行されており、新白岡駅周辺は利用圏外となっています。
- オンデマンド型交通（のりあい交通）は、高齢者や鉄道駅・バス停から離れた地域の居住者など交通弱者の移動需要に対応するサービスとして、市内全域を運行しています。乗降場所は、病院や駅、病院や駅、スーパーマーケット等の日常的に利用する場所が多くなっています。
- 日常生活の交通手段をみると、平成20年（2008年）年から平成30年（2018年）で、**買物**における自動車の割合が、48.3%から64.9%に、**通院**における自動車の割合が、32.7%から62.3%に増えており、**自動車**が移動手段として欠かせないものとなっています。

《公共交通徒歩利用圏》



《目的別代表交通手段の割合》



出典：東京都圏内パーソントリップ調査

出典：丸健つばさ交通株式会社ホームページ、朝日自動車株式会社ホームページ、のりあい交通目的地図一覧（白岡市ホームページ）

### (3) 土地利用

#### 1) 市街地開発事業等

- 市内では27か所で市街地開発事業等が実施されており、新白岡駅周辺や県道さいたま栗橋線沿道周辺などにおいて、良好な都市基盤が整備されています。
- 現在、白岡駅東口において土地区画整理事業が進められています。

